

学習指導要領

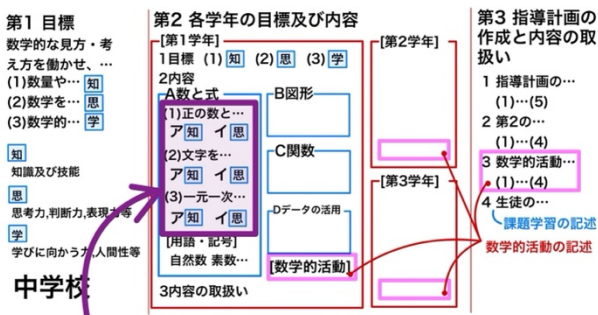
整理⑧(全10回)

基礎知識編

- ① 全体構造(中学校・高校)
- ② 内容(中学校)
- ③ 内容(高校)
- ④ 学習過程のイメージ

頻出箇所編

- ⑤ 中学校・高校の全体目標
- ⑥ 中学校学年別目標(思)
- ⑦ 中学校学年別目標(学)
- ⑧ 中学校「内容」の頻出表現
- ⑨ 数学的活動
- ⑩ 「取扱い」の表現



⑧中学校「内容」の頻出表現

(中学校 第2「各学年の目標及び内容」 高校 第2款「各教科」でよく出る表現)

リード文 …について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

知 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
「…について」**必要性**と意味を理解する
「…を表す」 / 「…を処理する」

思 イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
「…を**批判的に**考察(する)」 / 「…を見いだす」 / 「…を説明する」
「…を考察し、表現する」 / 「**具体的な場面**で活用すると関連付ける」

(共通)・コンピュータなどの情報手段を用いて…
高校は「機器」

高校一部単元では「…の**有用性**を認識するとともに」が追加

数Cを除き、「内容」の**知**では「表現する」は使われない

データ(統計)分野では「**批判的に**考察」がよく使われる

※高校は表現の種類がもっと多い

確認問題⑧ 中学校学習指導要領数学 第1学年第2学年の内容の一部

[第1学年]

A 数と式

正の数と負の数について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

- ・正の数と負の数の(① **必要性**)と意味を理解すること。

[第2学年]

D データの活用

データの分布について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

- ・四分位範囲や(② **箱ひげ図**)を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、(③ **批判的に**)考察し判断すること。

【選択肢】有用性、**必要性**、**箱ひげ図**、**ヒストグラム**、**批判的に**、**数学的に**